

MariaDBに バンドル されていない Mroonga

須藤功平

クリアコード



MyNA会 2014年4月
2014/04/14



話すこと

- @yoku0825さんおめでとう！
- MariaDBとMroongaのこと

MariaDBとMroongaの現状1

- MariaDB 10.0.10: 2014-03-31
- Mroonga 4.0.1: 2014-03-29
 - ↑の組み合わせでビルドできない
 - 10.0.9からAPIが変わった…

MariaDBとMroongaの現状2

- MariaDB 10.0.10: 2014-03-31
- Mroonga master
 - ↑の組み合わせでビルドできる
 - API変更に対応

**OSC 2011. DB
(2011/11/05)**

**MariaDB
バンドル
予定！**

第2回

MariaDB/MySQL

コミュニティ

イベント

in Tokyo

(2014/02/18)

Mr oongaは
本当に
バンドル
されるの？

**MariaDB
10.0.9に
バンドル
するよ！**

MariaDB

10.0.10

リリース!

(GA)

(2014/03/31)



MariaDB 10.0.10

Mroongaを
バンドルして
いない



バンドルに必要なこと

- MariaDBのソースツリーへ統合
 - ビルドシステムに組み込む
storage/以下にぶち込んでビルドできるようにする
- 各種環境でテストが通ること
 - MariaDBはbuildbotを使っている
 - 古い環境とかWindowsとかもある



終わった作業

- ソースツリーへ統合
 - CMake対応
 - Groongaバンドル版Mroongaの作成
 - MariaDBのビルドシステムの作法に対応



ビルドシステムの作法

↓ が動くようにする

```
if(WITH_MROONGA_STORAGE_ENGINE)
    mysql_add_plugin(mroonga ...)
endif()
```



残作業

- 各種環境でテストが通ること
 - OK: 新しめのGNU/Linux
 - OK: Windows (ビルドテストのみ)
 - NG: 古い環境 (もう解決したかも)
 - NG: 夏時間中の環境
 - NG: プラグインが消せない (なぜ?)



バンドル対応 コスト高い

- 開発環境と似ている環境
 - 問題なし
- 開発環境と違う環境
 - 問題発生
 - テスト用に環境を用意 (面倒)
 - 慣れない環境でデバッグ (大変)



バンドル希望の理由

- Windowsのパッケージを自分たちで作りたくなかった
 - 自動化できない
 - 環境がない
 - = メンテナンスコスト高い



あれ？

コストを
下げたかったの
に
むしろ上がって
いるかも…



まとめ

- MariaDB 10.0.10
 - Mroongaをバンドルしていない
 - Mroonga 4.0.1を使えない
 - Mroonga masterは使える
- バンドル
 - 各種環境への対応が大変
 - 手伝いたい人いませんか？



参考1

- チケット:
[MDEV-5222] Mroonga storage engine

<https://mariadb.atlassian.net/browse/MDEV-5222>

- リポジトリ:
lp:~maria-captains/
maria/10.0-mroonga

<https://code.launchpad.net/~maria-captains/maria/10.0-mroonga>



参考2

■ buildbot

<https://buildbot.askmonty.org/buildbot/grid?branch=10.0-mroonga>